

スピリチュアル詐欺に注意！

ボグスワフ・ノヴァク（カトリック教会の司祭）

1. 日本の現状



最近、日本ではいわゆるスピリチュアルに興味を持つ人が増えていっていると言われています。実際、スピリチュアルに関する本は良く売れており、またスピリチュアルカウンセリングやホリスティックヒーリングのビジネスをする会社も増加しています。なぜこのような現象が起こっているのでしょうか。社会的な動きを解説している人によると、現代の日本人が抱えている様々な不安、特に未来に関する不安がその理由であるだろうとのこと。たとえば、学生の就職問題とか、多くの会社の倒産とか、公的年金が破綻する可能性などによってもたらされる不安です。また、震災や津波という恐ろしい自然の力によって、多くの人々のかけがえのない命や一所懸命に働いて手に入れた財産が、ほぼ一瞬で失われてしまった経験も、その要因として考えられるのでしょ。つまり、人間の弱さや財産の空しさを改めて実感させられたため、人間の力を超える力だけではなく、自然の力をも超える力、

つまりスピリチュアルの力を頼りにしたいと、多くの人が求めるようになっている可能性があるということです。物質的に豊かになったというのに、幸せにならなかっただけではなく、膨大な数の自殺者、引き籠り、他の精神的な病いを抱えている人が現われ、社会的に大きな問題が増えてきたことを、日本の国民全員が経験しています。物質的な富の限界を知らされて失望したこと、また物質的な豊かさだけを追い求めている社会ではこれらの代償を払わなければならないこと、この苦い現実を無視することはできないと思います。

ところで、スピリチュアルビジネスのサービス内容を見てみると、自己実現や本当の自分になるといった類のものもありますが、ほとんどは癒し・ヒーリング、また病気以外の問題を解決するためのものです。このようなサービスを利用する人々は、他の方法では解決不可能と思われる苦しみの解消を何よりも求めています。つまり、非常に深く苦しんでいる人の増加こそが、スピリチュアルに興味を持つ人が増えている原因になっているという結論を出すことができます。

もちろん、苦しんでいる人が助けを求めることは、健全なことです。しかし、霊的なことに全く無知である上に、必死になっていること、つまり苦しみがあまりに大きく耐え難くなっていて、一刻も早くより簡単な方法でこの苦しみから解放されたいという欲求は、大きな危険性を生み出します。このような欲求によって支配されている人たちは、詐欺師の標的になり得るからです。

肉体的な痛みは、体の病気や他の問題の症候です。痛みを感じている人には、病院で検診を受けて病気が発見されたのに、いろいろな理由をつけて、治療する代わりに痛み止めを飲んで済ませてしまうことがあるようです。確かに、痛み止めによって痛みを感じなくなって楽にはなりますが、この痛みにより現されている問題が解決されることはありません。病気の症候をこのように無視すれば、病気がそのまま残ってしまうだけではなく、医学では対処できないまでに悪化する危険性さえあります。

霊的な次元においても同じことが可能です。実は、霊的な問題を簡単に解決し早く楽になりたい人は、問題の真の解決ではなく、ただ霊的な痛み止めを求めているだけなのです。人間の体（肉体）については、非常に多くの学者によって熱心に研究され、多くのことが分かっています。それでも未知の部分はまだまだ残っており、現代の医学でも直せない病気が沢山あります。人間の心（精神）に関しては、人間の体ほどには分かっていません。ま

してや人間の霊的な次元（靈魂）については、人間の精神よりもさらに分からないのです。精神科の医者が、内科の医者ほど確実な治療方法を持っていないわけですから、スピリチュアルカウンセラーや霊的な指導者が、霊的な問題を解決する確実な方法、つまり、ほぼ自動的に望ましい結果を生み出す方法を持っているはずがありません。ですから、霊的なことを少しでも理解している人は、謙遜であり、悩んでいる人のことを本当に大切にしているならば、簡単な方法によってあなたのすべての問題を解決することができるなどと言って、偽りの希望を与えることは無いのです。もし誰かが霊的な問題を簡単に解決することができると言っているならば、霊的な痛み止めを求めている人と同じように霊的なことに無知であるか、苦しんでいる人を意識的に騙している詐欺師であるに違いありません。

2. スピリチュアル商品



霊的な痛み止めが要求されているところには、それを与える人が現れるのは、不思議ではありません。また、スピリチュアル市場のための「商品」を作ること、またそれを売るとは、他の市場のための商品を作って、それを売ることよりもはるかに簡単なことです。スピリチュアル商品を作るためには、2、3冊の本を読み、ちょっとした講座を受け、豊かな想像力を持つことだけで十分です。スピリチュアビジネスを行う人にとって、この商品の魅力的なところは、その機能について、家電製品のように確かめる手だては無いということです。ですから、ほとんど誰でもやる気さえあれば、何の知識や資格を持っていなくても、スピリチュアル商品を作って、それを売り出すことができるわけです。まして、自分の苦しみを和らげそうなものならば何でも手に入れたいと思うほど必死になっている消費者に満ちた市場においては、それはとても簡単です。

物質的な世界とは異なり、霊的な世界は、そこに存在しているものを見せることも測ることも、それを対象とした実験をすることも不可能です。そのために、霊的なことについては、誰でも勝手に、何の根拠も無しに、言ってみれば無責任に、どんなことでも話すことができます。けれども、誰かが霊的な世界や人間の霊的な次元について語っていることは正しいのかどうか、つまり、霊的な現実を正しく把握した上で人間の真の霊的な成長に導いているのかについては、すぐに調べることはできなくても、実際に確認する方法があります。その方法は、その人の指示に従って生きたことによって生じた結果を見てみることです。

新しい教えの結果について、すぐに知ることはできません。しかし、伝統的な宗教、幾世代にも渡って、人々が自分の生き方の基準としてきた教えが生み出した結果なら、知ることができます。伝統的な教えの結果は、多くの人々の個人的な生活においても、社会の生活やその歴史や文化においても、はっきりと表されているからです。伝統的な宗教は、その教えに従って生きることを決心する前に、この教えに基づいた生き方からはどんな結果を期待できるのだろうかを知ることができるわけです。ただ、こういった確認をするのには、長い時間と大きな努力が必要です。苦しい状態から早く、しかも最低限の努力によって脱出したいと必死に望んでいる人にとっては、難しく、不可能に近いことかもしれません。また、伝統的な宗教は、長い経験に基づいて、人間の霊的な次元がどれほど複雑か、どれほど神秘的なものであるかを知っています。人生の問題や霊的な問題を解決する簡単な方法は存在しないとよく分かっているので、それを誰にも与えることは無いのです。人を騙さずに、移り変わりの速い世界に生きる現代人にも理解できるように、昔からの教えを忠実に伝えたいならば、教えることは簡単なことではありません。

伝統的な宗教が受け入れられにくくなっている今の時代、苦しんでいる人を利用して自

分の個人的な利益を得ようとする人たちが、現代人でも受け入れやすい教えとして、早くて簡単な解決を求めている人に売り易いスピリチュアル商品を「開発」するわけです。この人たちの中には、自分の「手作り」の教えを開発する人もいますが、ほとんどの場合、いろいろな宗教や思想から理解しやすい部分や受け入れやすい部分だけをピックアップして、新しいブレンドを作るのです。いろいろな教えや思想のミックスであるこのような教えは、何の根拠も無いだけではなく、内面的に矛盾しており、非合理的な宣言から成り立っています。それでも、何かにすがりたい必死な人は、これこそあらゆる問題を簡単に解決できるものとして（このように見たいという願望もあるでしょう）、余裕を持って分析することなく、簡単にこれを受け入れてしまうのです。不思議なことに、このようなスピリチュアル商品は、何の価値がなくても、金銭的に高ければ高いほどよく売れるようです。おそらく、「価値のないものが高い値段で売られるはずがない」というような確信に基づいて、高い値段が商品の価値、つまり「治療」の効率性を保証しているように見えるからでしょう。

3. 詐欺師がもたらす被害



何の資格も霊的な権威も持たずに霊的な指導者を自称しているスピリチュアルカウンセラーによるカウンセリングは、盲人が盲人を案内することに似ています。ときに、指導している人は、盲人であることを意識せずに、自信を持って善意で案内することもあるでしょう。しかし、自分が霊的なことに無知であること、つまり霊的な盲人であることを知りながら、見えるふりをしている人もいます。いずれの場合でも、その指導に従ってスピリチュアル商品を利用すれば、苦しんでいる人にとって望ましい結果を得られる可能性が無いだけではなく、何らかの害をもたらす危険性があります。

最善の場合には、このサービスを利用する人は、自分の時間とお金を無駄にすることだけで済むでしょう。また、カウンセラーとの依存関係に入ってしまう人、または、カウンセラーに洗脳されて、完全に支配されるようになってしまう人もいます。そのときには、膨大なお金を損失することだけではなく、自尊心や自由意志や自分の人生に対する責任感、また愛する能力をはじめ、今まで持っていた他の良いものや価値のあるものを失い、今まで自分でできたことさえもできなくなる恐れがあります。苦しみながらも生きていた人間から、生きているように見えても死んでいるような人になってしまう危険性があるのです。

最も大きな害をもたらすスピリチュアルカウンセラーは、霊的な痛み止めだけではなく、霊的な麻薬とも言えるような「霊的なエネルギー」を与える人です。人間は、はっきりと意識していなくても、自分の人生、自分の運命をコントロールしなければ幸せになることができないと深く思い込んでいます。そのため、人生をコントロールする力を手に入れることができると、スピリチュアル詐欺師が約束をしたならば、霊的なことを全く知らない人は、さっそくこの話に乗ってしまいます。未来を占うことや「死者からのメッセージ」を伝えることもあれば、いろいろなお守り、悪除けや縁起物、また、クリスタルやパワーストーンなどを与えることもあります。また、エネルギーを受けるために、いろいろな瞑想や体操と他の技術を教えることもあります。

このようにして、人が求めている力を与えたり、それを得る方法を教えたりするのですが、この力の源や性質については、詐欺師は教えないのです。霊的な世界には、私たちの幸福を求めている善意の霊だけではなく、私たちの不幸を求めている悪意の霊も存在しています。多くの人々の苦しい体験が示しているように、悪霊からのものである危険性を無視して、

ただ「霊的なエネルギー」だけを求めて霊的な世界に心を開いたなら、この心に入るのは、善意の霊ではなく、悪意の霊なのです。善意の霊は、人間の自由を尊重するため、その人によって招かれない限りその心には入ってきません。しかし悪霊は、人間の自由を尊重しません。その人が求めていなくても、チャンスがあれば知らないうちに、その心に入ってくる場合があります。当初はその人の望みを満たすようなことがあったとしても、悪霊は、必ずその人を支配するようになり、好きなように利用して、滅びへと導きます。悪霊に取りつかれた人は、解放されなければ、孤独と他の苦しみを抱えて永遠に不幸に生きるようになるのです。それが、スピリチュアル詐欺師の指示に従ってしまった人が、受ける最悪の被害です。

4. 霊的な生活



人が、人間らしく生きて最終的に幸せになるためには、動物と共通する肉体的必要性、また精神的必要性とともに、被造界において人間の特有の霊的必要性が満たされなければなりません。霊的な世界は、命のない物質的な世界と違って、非人格的なエネルギーの現実ではなく、人格的な存在、つまり自由意志と理性を持つ存在の現実です。霊的な生活の目的とは、何らかのエネルギーを得ることではなく、この霊的な存在と正しい関係を結び、この宇宙万物を創造してくださった方との信仰・希望・愛に基づく関係に入り、その関係を成長させて、さらに完成させることです。霊的な成長は、真の友情関係の発達に似ていると言えるでしょう。友情関係の正しい成長と完成のためには、互いの自由を尊重し合いながら、いろいろな段階を超えていかなければなりません。そのため、真の友情関係の発達には、意識的な努力、場合によっては犠牲だけではなく、長い

時間と大きな忍耐が必要とされるのです。同じように霊的な生活においても、目に見えない相手の自由を尊重しながら、どんなときにもこの関係に忠実に生きていかなければなりません。何らかの技術によって相手をコントロールしたり、何らかの目的のために利用したり、何らかの近道をとって成長の段階を飛ばしたりすることはできません。

霊的な生活は、多くの素晴らしい出会いと発見に満ちた旅でもあると言えるでしょう。全く未知の、自分の力だけでは知ることのできない世界を旅するのです。迷わずに正しい道に進むためには、信頼のできる本物の霊的な指導者が不可欠です。ちょっとした安らぎを得るために何でも受け入れてしまうような苦しい状態になってしまう前に、あなたの自由意志が制限されないゆとりがあるうちに、自分のために最も相応しい霊的な道をゆっくりと探ることが賢明だと思います。

霊的な旅を成功させるためには、苦しみに満ちた現実から様々な幻想に逃避するのではなく、開かれた心を持って、絶えず真理を求め、現実にも留まらなければなりません。まず認めなければならない一つの事実は、人間はこの世に生きている限り、苦しみから逃れる術はないということです。したがって、苦しみから逃れることを霊的な旅の目的としてはいけません。様々な霊的な危険性を避けるためには、これは大事なことです。霊的に豊かになった人は、たとえ他の人と同様に様々な苦難に出逢うことがあったとしても、それらすべてを善のために用いることができます。本来であれば人に害を与えてしまう経験さえ、自分や他の人の成長を促進する力に変えることができるのです。ですからこの人は、あらゆる心配や恐れから解放され、どんな状況においても平和と喜びに満たされた人生、しかも自分がイキイキとするだけでなく、他の人をも生かす人生を送ることができるのです。霊的な生活のために、十分な時間と力をかけて真の霊的な道を歩み、霊的に豊かになることは、あなた自身にとって、またあなたの周りの大切な人々にとっても、何よりも大事なことだと思います。